

★ 8月活動報告★

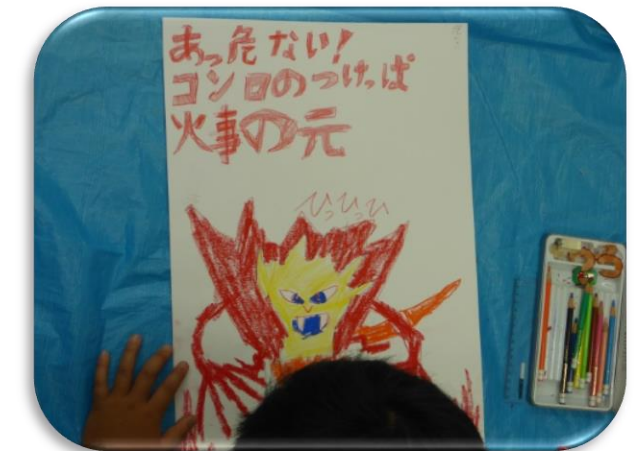
*平成26年8月1日・2日と宿泊の活動にて、大規模災害時における避難所での生活を疑似体験し、生活の不便さや最低限必要な物資等は何かを身を持って体験しました。また、また、水の事故に対し「自分の身は自分で守る」ことを目的とし着衣泳訓練を実施しました。

*ホースを3本延長し、放水して的を倒すまで10チームで競争しました。

*活動内容

各個人が実際に必要とする一日分の水分量を計測し、災害に備える水分量を確認するとともに、可搬ポンプを用いてホース延長から放水までの一連の流れを実施し、実践的な消火活動を体験しました。また、子どもたちが日常から防災と減災に深い関心を持ち、意識を高め、自分で考え判断し行動できる「防災力」を身につけることを目的とした「ジュニア防災検定」の課題であるポスターを作成しました。

オリエンテーリングではチームに分かれ防災に役立つミニ知識を取り入れたミッションをクラブ員同士協力しながらクリアし、避難所生活と同様な空間スペースに段ボールを使用しての寝床作り、クラブ員達は避難所生活での協力し合う大切さを学びました。



*消防署で避難所生活を疑似体験!
段ボールを敷いて寝れるか不安です。

*身近にあるペットボトルを使用して浮く練習をしました。

